

市民のみなさまへ

掛川市長 松井 三郎

東日本大震災による災害廃棄物の広域処理について

このたび、静岡県が受け入れる災害廃棄物の木くずが今年の3月までには処理完了となることが明らかになりました。

災害廃棄物の受け入れについては、施設周辺住民説明会などを20回ほど開催し、地元役員の皆様には被災地の視察もしていただくなど、その対応には積極的に取り組んでまいりました。

しかしながら、本年は、お茶への風評被害が拡大しないように設定した9月から12月の試験焼却が困難となったことから、実施することを見送り、引き続き今年の9月以降の実施に向け対応するよう取り組む予定でありました。

今回の発表により、掛川市での木くずの受入は実施できませんでした。が、災害廃棄物の処理が着実に進んでいることは、被災地にとってたいへん良いことでもあります。

これまで、施設周辺住民の皆様や市民の皆様方に、それぞれの立場で、ご理解とご協力をいただき誠にありがとうございました。

掛川市としては、今後も職員の派遣や、ボランティア派遣、募金、義援金など可能な限り被災地支援を行ってまいりますので、市民の皆様のご理解、ご協力をお願いいたします。